

# ほっとアングル Hot Angle



## スポーツフォーラム

2月18日、下灘コミュニティセンターで、『地域密着型スポーツフォーラム』が開催されました。

北海道日本ハムファイターズのシニアディレクター土田光男さんの講演やプロスポーツと地域を活用した地域活性化方策について、愛媛大学堺教授をコーディネーターにパネルディスカッションが行われました。

その後、下灘グラウンドでは、愛媛FCの選手たちによるサッカー教室があり、参加した少年少女サッカー選手は、ドリブルやリフティング、ミニサッカーなど、プロサッカー選手の指導を熱心に聞きながら、楽しく学んでいました。

## 棚田の里・漆の梅まつり

3月11日、中山町漆地区で漆を想う会と伊予市中山観光協会の共催による『第13回棚田の里・漆の梅まつり』が行われました。

まつり会場の漆集会所周辺では、うどんやおすしのバザー、餅つき実演、地元の農林産物などを地元の方が中心となって販売し、大盛況となっていました。また、梅の小路散策やスタンプラリー、梅干し数当てクイズ、写真撮影会があり、訪れた観光客は、白や淡いピンクに咲いた梅の花やほのかに香る梅の香りなど、漆地区の春を十分に満喫していました。



## いよし花まつり

3月17日・18日、しおさい公園市民体育館で『第24回いよし花まつり』が開催されました。

会場では、ガーベラ・ベゴニア・観葉植物・野草など数多くの花き、地元特産品や手芸品の販売やガーデニング教室などがあり、多くの来場者が訪れていました。また、伊予農高の販売コーナーでは、生物工学科の生徒たちが絶滅のおそれのある「イヨアブラギク」を守ろうと、バイテクで育てた200本の苗の生育調査をするために、来場者にアンケート調査と無料配布を行っていました。



## 林野火災防ぎょ訓練

2月25日、大谷池で『平成18年度林野火災防ぎょ訓練』が行われました。

統制のとれた消防活動の強化、地域住民の防火意識の高揚を図るために実施されたもので、参加した市内の消防団員約420人は、現場指揮本部の合図とともに、消防車で各持ち場に集合し、ポンプからポンプへと中継しながら、素早く放水が行われていました。



## ぐんちゅう保育所で税のお勉強

2月22日、ぐんちゅう保育所で、園児たちを対象とした税金の勉強会が行われました。

紙芝居で園児たちの身の回りの警察や消防にも税金が使われていることを学び、また、本物のレジを使ってお買い物ごっこをしました。買い物する人・お金をもらう人の両方を体験して、園児たちは楽しみながら税金のお勉強をしていました。



## グリーン・ツーリズムのつどい

3月3日、双海地域事務所で『伊予市双海地区グリーン・ツーリズムのつどい』が開催されました。高知県四万十市(旧西土佐村)の「四万十楽舎」から平野三智さんを招き、都市と農山村の交流について、四万十の歌を交えながらの楽しい講演となりました。講演の後、参加者は、自分の住んでいる地域がどうすれば活性化できるかなど多くの質問をしていました。



## 生涯学習推進大会

2月25日、市民会館で、地域の教育力を高めることをテーマに『伊予市生涯学習推進大会』が開催されました。

パネルディスカッションでは、市内の愛護班、青少年補導委員、老人クラブ、PTAの活動内容が発表されました。また、元夜間中学教諭の松崎運之助<sup>みちのすけ</sup>さんによる講演では、夜間中学での生徒たちとの触れ合いなどが語られ、来場者は、熱心に聞き入っていました。



## ふるさとCM大賞

3月11日、県民文化会館で、『ふるさとCM大賞えひめ』が開催されました。昨年に続いて2回目のこの大会は、県内全市町が参加し、30秒のCMでふるさとと自慢を行うもので、市からは、伊予農高放送部と市内出身で漫画家の河島正さんが制作した2作品の出品がありました。審査では、アイデアが良いとの評価と編集方法などについてのアドバイスを受けていました。



## しおかぜウォークなのはな大会

3月11日、ふたみシーサイド公園からJR長浜駅までの約16kmをウォーキングする『第8回しおかぜウォークなのはな大会』が行われました。

大会には、約250人が参加し、ふたみシーサイド公園を出発、満開の菜の花が咲きそろう国道378号(夕やけこやけライン)のウォーキングを楽しみました。